

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金 本部	普通預金 本部		社会福祉事業運営の為			14,152,619
普通預金 朋愛園	普通預金 朋愛園		社会福祉事業運営の為			98,777,182
普通預金 デイサービス	普通預金 デイサービス		社会福祉事業運営の為			91,157,028
普通預金 居宅介護支援	普通預金 居宅介護支援		社会福祉事業運営の為			7,351,231
普通預金 支援センター	普通預金 支援センター		社会福祉事業運営の為			86,136
定期預金 朋愛園	定期預金 朋愛園		社会福祉事業運営の為			100,000,000
普通預金 びんびん元気教室	普通預金 びんびん元気教室		社会福祉事業運営の為			150,821
普通預金 寿2丁目サブセンター	普通預金 寿2丁目サブセンター		社会福祉事業運営の為			2,231,799
			小計			313,906,816
事業未収金	国保連合会他		介護給付費他			59,855,551
立替金	特養		給与(サブセンター分)			2,438,778
短期貸付金	特養		職員奨学金			295,000
徴収不能引当金	特養		徴収不能見込み額繰入			-4,033
流動資産合計				0	0	376,492,112
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地						
	寿2丁目2-1		社会福祉事業運営の為			91,501,448
	寿2丁目2-1		社会福祉事業運営の為			7,455,173
	寿2丁目3256番2		社会福祉事業運営の為			19,000,000
	寿2丁目3256番12		社会福祉事業運営の為			5,591,840
	寿2丁目2-1		社会福祉事業運営の為			18,775,862
	寿2丁目2-1		社会福祉事業運営の為			2,061,345
	寿2丁目2-1		社会福祉事業運営の為			2,061,345
			小計			146,447,013
建物	鉄筋コンクリート陸屋根4階建	1996年度	入所サービス、通所サービス、在支援	551,288,500	373,679,839	177,608,661
	南棟、東棟増改築	2013年度	入所サービス用(増築部分)	271,320,740	45,588,898	225,731,842
			小計			403,340,503
基本財産合計				822,609,240	419,268,737	549,787,516
(2) その他の固定資産						
建物	本体改築	2014年度	入所サービス用	1,315,496	330,708	984,788
	自動洗浄小便器	2015年度	入所サービス用	237,264	38,418	198,846
	防火戸	2017年度	入所サービス用	850,000	70,833	779,167
			小計			1,962,801
構築物	看板他		入所サービス用	10,432,840	3,373,055	7,059,785
機械及び装置	オゾン太郎他		入所サービス用 通所介護事業所用	7,700,700	7,419,470	281,230
車輛運搬具	トヨタ ウェルキャブ他6台		入所サービス用、通所介護事業所用	20,484,372	14,999,369	5,485,003
器具及び備品	体置計他		入所サービス用・通所介護事業所用	74,758,649	50,407,618	24,351,031
権利	電話権利		社会福祉事業運営の為	318,820	0	318,820
ソフトウェア	プロカロー ソフト		コンピュータソフトウェアを外部から購入し取得に要した費用	367,500	367,500	0
	特養介護記録ソフト		コンピュータソフトウェアを外部から購入し取得に要した費用	1,950,000	1,462,500	487,500
			小計			487,500
退職給付引当資産	退職金積立金		退職金の支払いに充てるために退職給付引当金に対応して積み立てた現金預金			22,544,600
人件費積立資産	定期預金宮崎銀行鹿屋支店他		初来における人件費のために積み立てた現金預金			9,000,000
修繕積立資産	定期預金宮崎銀行鹿屋支店他		将来における修繕のために積み立てた現金預金			9,000,000
備品等購入積立資産	定期預金宮崎銀行鹿屋支店他		将来における備品購入のために積み立てた現金預金			9,000,000
移行時減価償却特別積立資産	移行時減価償却特別積立資産		移行時に出てきた積立金			4,353,755
車輛リサイクル料	車輛リサイクル料		トヨタ・ハイエース2台分			22,840
その他の固定資産合計				118,415,641	78,469,471	93,867,365
固定資産合計				941,024,881	497,738,208	643,654,881
資産合計				941,024,881	497,738,208	1,020,146,993
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費他					16,347,011
1年以内返済予定設備資金借入金	宮崎銀行鹿屋支店					10,008,000
職員預り金	3月分源泉所得税他					2,640,066
賞与引当金	賞与引当金					8,123,432
賞与引当金(非常勤)	賞与引当金(非常勤)					2,598,600
流動負債合計				0	0	39,717,109
2 固定負債						
設備資金借入金	宮崎銀行鹿屋支店					99,960,000
退職給付引当金	退職給付引当金					29,417,024
固定負債合計				0	0	129,377,024
負債合計				0	0	169,094,133
差引純資産				941,024,881	497,738,208	851,052,860

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載すること。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)についてのみ「減価償却累計額」欄に記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。